

刊夕 磐城時報 行發日四十 印刷所磐城時報社 編集所磐城時報社 電話二四七二

坑木不足に悩む炭界

各縣山林會代表が參集 あす平市で緩和策協議會 常務委員に於ける坑木の使用量...

防空訓練協議

これが緩和策講究のため十五、二十日から施行される第二回防空訓練...

從軍看護婦志願

出征せぬ兄を持つ妹 石城郡好間村大字川中子豊具銀...

市教育會

十九日當開 小學校に關 提出議案案 小學校に關...

根本記者

明十五日壯途へ 東京日々新聞通信部主任根本...

小川さん一家

義捐金 (十三日分) 金一圓 南町 佐藤榮治郎...

第五校地鎮祭

平市第五小學校の地鎮祭は十八日午後一時から宇梅木地内の同...

四倉木炭

既報一四倉 組合役員 木炭商會組...

廢品利用展覽會

既報 縣主催廢品利用作品展覽會は來月六、七、八の三日間平市公會...

健保組合表彰式

二十日午前十時から平市公會堂で縣健康保險課主催、各炭礦保險組...

井尻氏業界進出

全面的に業務擴張 平銅鐵機械商會を創立 軍需工業の異數な發展と鐵材使...

立志傳中の人

働き盛りの井尻氏 別項、軍需インフレの波に乗つて...

仁井田の火事

二十四日行ふことに決定 大浦村上仁井田字横川地内、料...

一等は甲陽館主人

きのふ仁井田浦で 釣天狗連の競釣會 平釣友會主催第五回競釣會は...

米統計員會

平市の米生 産統計調査員會打合せ會を十五...

四倉鷄鳴會講演

四倉 町鷄鳴會では十三日午後七時か...

第二、第三優勝

縣下兒童籠球大會 縣體育協會主催第三回縣下小學...

平釣友會

平釣友會の秋期校内論大會 平商學堂の秋期校内論大會...

平商辯論大會

平商學堂の秋期校内論大會 平商學堂の秋期校内論大會...

仁井田の火事

仁井田の火事 大浦村上仁井田字横川地内、料...

米統計員會

米統計員會 平市の米生 産統計調査員會打合せ會を十五...

四倉鷄鳴會講演

四倉鷄鳴會講演 四倉 町鷄鳴會では十三日午後七時か...

第二、第三優勝

第二、第三優勝 縣下兒童籠球大會 縣體育協會主催第三回縣下小學...

寫友展入賞者

寫友展入賞者 磐城寫友會主催第五回自由作品...

天氣豫報

天氣豫報 北西の風時一時曇 今晩も明日も...

仁井田の火事

仁井田の火事 大浦村上仁井田字横川地内、料...

米統計員會

米統計員會 平市の米生 産統計調査員會打合せ會を十五...

四倉鷄鳴會講演

四倉鷄鳴會講演 四倉 町鷄鳴會では十三日午後七時か...

第二、第三優勝

第二、第三優勝 縣下兒童籠球大會 縣體育協會主催第三回縣下小學...

戰地通信

現在兵站勤務にて 残念至極に候

平消防組常備消防手 澄川一助君

(前略)其後小生變りなく軍務に自愛專一に願上候(鈴木長三郎 精勵いたし居り候間他事ながら氏宛)

信通釣

滑津川の釣況 十三日釣友と二人

出漁したが、過般の地震後の波越して河口塞がり増水甚しく河口附近の稲田は水浸しといふ有様で全然釣にならず河口から橋の上流まで数回場所を代へたが、ボラは強かウグヒ、フナの當り皆無で遂に空魚籠で三時ごろ引揚げた、この釣場は増水するとフナつかい、ちんちんといふのだから恐れ入る、出漁の際は前日中に必らず状況を開いておくことが肝要である、電話高久八番(鈴木醫院)で向ひの船宿八幡屋を呼び出せば親切に釣況を教へてくれる(S生)

見習工募集

加納活版所

一日一言

野澤 武藏

愛國婦人會と國防婦人會を單一化し綜合すべしの際、全國的に久しい叫びであつたが過般厚生省に開かれた全學務部長會議席上表面化し、通時きながら同省が愈々調査研究を進め、遂から具体化せしむる模様である

平市の兩團体は本欄でさきに述べた如く、主腦部が一体と成つてよく統制和合がとれ、銃後の婦人團体として遺憾無きを期してゐるが、地方的には厚生省で問題に成つたやうな勢力争ひが隨所に行はれ、平市に於ても一出征兵の歡送には愛婦のタスキが禁じられ

實株ハ買ツテ御手元へ 必ス儲カル優良株

投資指針

平市四丁目三十三

富岡株式会社

電話二五八

御知らせ

今般松ヶ岡公園「尼子亭」を引受け割烹御旅館を經營する事になりました、一流の料理人を聘し時節柄格安に皆々様の御口に召すやう精々努力致します。

割烹 尼子亭 青柳テール

力率等々同一の銃後運動を各々別個に行ふ結果、其處に階級的な争ひを生じ、折角の銃後運動を反つて擾亂するの弊に陥り、觀望の舉措を買つてゐるものである

平市に於ては前述の如く愛婦と國防婦人會の間に進行してゐることは誠に喜ぶべきことであるが、市内には愛婦、國防婦人會、女子青年と相似せる團体が四つもあるが、主腦部は各團体を通じて殆んど變りないため、今日愛婦、明日は婦人會と肩書を使い分けに忙がしい人達が深山あつて繁雜を極めてゐる模様である、厚生省の調査研究に依つてこれ等の諸婦人團が適切に融合され単一化することを得れば銃後の婦人運動強化するに有意義である

カクテル 伊豆タヒラ、デン352 レストラン サロン

開業廣告 齒科 一般の療診 院醫科齒木鈴 男一木鈴 通場車停市平 (前館界世)

御婚禮御着附 パーマネント ウェイト 和洋結髪 オゾン美顔術 御染髪洗毛術 平市驛前 水野化粧院 電話(六七八)營業所 (五二五)自宅

かまぼく 折詰 製造 配達人至急入用 電話一四一番

お魚を召すなら ヒノマル凍魚 鯛、マナ鱈、帆立貝柱、目拔鯛 平アヂ、うに貝焼、甘鯛、エビ、鱈 日本水産一手特約(電話二二八・三三六) 卸小賣 平製氷會社 一配達ハ一尾 速ニ致マシ 平代理店 ト印魚問屋 四丁目(電話二二八)

スッポン酒 二圓 スッポン活血錠 三圓・五圓 美味にして 強壯の効 著大 肥やし 肉を 肥やす 滋強第一 滋強長命堂 店賣販下縣 局藥邊野山 目丁五平

内臓外科 院長 安齋 徹 エッキス光線 産婦人科 醫學士 黒澤 廣 入院隨意 安齋醫院 平市田町(電話四五七番)

吉田眼科醫院 平市船尾町(電話六八番) 御會葬御禮 昭和十三年十一月十三日 平市白銀町 石島 徳長